



青き楓

島高だより
平成 23 年 4 月号
(通巻第 61 号)
長崎県立島原高等学校
編集：情報図書部

校長室から

「島高3K=気づき、考え、行動する」



校長 辰田幸敏

外は春雨、風に誘われて桜の花が舞う中で平成23年度の始業式を迎えた。始業式では『木のいのち木のこころ』という本から、奈良の薬師寺西塔を再建した宮大工・西岡常一さんについて次のような話しをした。

西岡さんは修業時代、棟梁から「礎石のどこに柱を乗せればよいか」と聞かれ、何気なく「礎石の真ん中に乗せればいいのではないですか」と答えたら、棟梁から「どこに目をつけているのだ。法隆寺に行って見てこい！」と怒鳴られたそうである。

現場に行ってみて初めて柱は礎石の真ん中ではなく、石の重心の上に乗っているということに西岡さんは気づいたと言う。柱の置き方は礎石の見えている部分よりも、土の中に隠れている部分こそ大切にしなければならないと教えられたと言っている。

私たち物事の上っ面や見かけ、見えている部分など表面的なことに惑わされることなくその重心、つまり物事の本質を的確に掴む能力を身に付けたいものである。

23年度のキーワードは「島高3K=気づき、考え、行動する」である。物事の始まりはすべて「気づく」「察知する」ところから始まると思う。気づかなければ、考えることもできない。また、考えたり、思ったりするだけでもダメである。すぐ動かなければ、目標を達成することも夢を実現することも不可能である。

「島高3K」を合言葉に、今年度も青き楓たち一人ひとりが島高劇場の主演として、様々なドラマを演じてほしいと期待している。



5月行事予定



- 2日(月) 中間考査時間割発表
- 6日(金) PTA評議員会
PTA専門委員会
3年公務員模試
東大金曜講座
- 7日(土) 3年対外模試〔希望者〕
- 9日(月) 代休〔5/14(土)分〕
部活動休止〔～12日〕
- 12日(木) 中間考査1日目
- 13日(金) 中間考査2日目
東大金曜講座

- 14日(土) **PTA総会**
授業公開(3・4校時)
学年PTA
学級懇談会
**4/25現在の出席(予定)率は78%です。
より多くのご参加をお待ちしています。**
- 16日(月) 生徒総会
- 18日(水) 防災避難訓練
- 23日(月) 短縮40分授業〔～27日〕
- 24日(火) 応援練習〔～25日〕
- 30日(月) 早朝補習休止〔6/8日(水)から再開〕
- 31日(火) 代休〔6/4(土)分〕

新しい一歩を踏み出した66回生

1学年主任 島田 朋成



入学式での新入生代表挨拶

66回生のみなさん、入学おめでとう。一人ひとりが期待と不安を胸に、新しい一歩を踏み出したことと思います。

今年は例年より一週間遅れて雲仙合宿研修を実施しました。その分、中学校4年生の時間が長かったのかもしれませんが。合宿を経て島高生へと階段を登った君たちには多くの期待が寄せられています。「島高は厳しい」といわれますが、我々が目指す「島高生像」と現在の「自分」とのギャップに「厳しさ」を感じるからかもしれません。島高での3年間を通して、社会に有為な人材へと成長してください。そのためには合宿で培った4つの姿勢「一所懸命」「向上心」「素直・謙虚・感謝」「時間厳守」を今後も忘れないことです。

さて、保護者の皆様には中学校までとは違うご負担をおかけしていることと思います。特に、早朝の弁当作りにはご苦労も多いかと存じます。ご家庭では「親子の会話」の機会を積極的に作っていただき、お子様をサポートしていただければ幸いです。

お子様が充実した学校生活を送れるように、学年団一丸となって指導していきたく思います。今後とも、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

雲仙合宿研修



長縄跳び



登山



自学



集団行動

主な部活動実績

〇剣道部

- 長崎県高等学校剣道選手権大会
男子団体 第2位
男子優秀選手 永谷 優樹
女子団体 優勝
女子最優秀選手 小揚 由紀子
女子優秀選手 増田 雅

〇弓道部男子

- KTN杯争奪長崎県弓道大会
高校男子個人 準優勝 金本 葵
長崎県高等学校弓道選手権大会
男子個人 第3位 金本 葵

〇弓道部女子

- 長崎県高等学校弓道選手権大会
女子団体 優勝
女子個人 第3位 永野 文彩

〇ソフトテニス部男子

- 第23回九州高校選抜ソフトテニス火の国大会
火の国杯1・2位グループ 第3位

〇バスケットボール部女子

- 第27回池上杯島原半島バスケットボール
総合選手権大会
女子の部 優勝



除幕式



野島泉里氏 寄贈作品紹介

本校の同窓生で、彫刻家の野島泉里氏(昭和61年卒、島高38回生)より、作品が寄贈されました。同窓会館「秋岳館」前に建立され、4月13日に除幕式を行いました。



平成23年度入試結果・合格状況

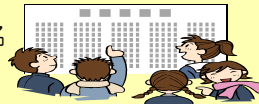
進路指導部主任 宮本 等

卒業生数 275名 (男子 142名 女子 133名) ※過年度卒は把握分のみ

	23年3月卒生	過年度卒生	合計
国立大学	100	7	107
公立大学	28		28
国公立大学計	128	7	135
大学校	0		0
私立大学	241	5	246
短期大学	14		14
医療系専門学校	31		31
各種専門学校	14		14
公務員	2		2
自衛隊	3		3
一般就職・自営			0

【進路決定先数】

国立大学 90名 公立大学 23名 私立大学 105名 短期大学 7名
 医療系専門学校 17名 各種専門学校 13名 公務員・自衛隊 3名



【短評】今年度は在籍 275名中、センター試験に 253名 (92%) が出願し、国公立大学の実合格者数は 128名であった。難関大学では、京都大学に 2名、東北大学に 1名、九州大学に 9名が合格した。医学部医学科にも県内公立高校では 3番目の 6名 (長崎大学・佐賀大学ともに 3名) が合格、国立大学薬学部にも 4名が合格と、医学部・薬学部での躍進が目立った。また長崎大学合格者も 31名と例年以上によく健闘した。高校 3年間の学習や部活動等における実績や努力の成果を利用した A0入試や推薦入試の合格者は、国公立大学では 18名であった。

63回生もまた、部活動と学習の両立によく努めて、休日の自学登校や 10月のセンター試験出願後の宿泊学習会、センター試験後の 2月の夜間学習会等にも多数の生徒が参加し、お互い切磋琢磨しながらの熱気あふれる学習を続けて、3月 12日の後期試験まで諦めず真摯に取り組んでくれた。

〈主な国公立大学合格者数〉

長崎大学 31名 (医一医学科 3名、薬学部 3名) 佐賀大学 7名 (医一医学科 3名)
 京都大学 2名 東北大学 1名 九州大学 9名 (薬学部 1名) 横浜国立大学 2名 千葉大学 2名
 広島大学 5名 熊本大学 11名 福岡教育大学 4名 九州工業大学 2名 大分大学 8名
 宮崎大学 1名 鹿児島大学 5名 長崎県立大学 14名 大阪市立大学 1名
 神戸市外国語大学 1名 北九州市立大学 2名 熊本県立大学 1名 大分看護科学大学 2名

〈主な私立大学合格者数〉

青山学院大学 1名 明治大学 7名 中央大学 1名 立教大 2名 東京女子大学 1名
 東京理科大学 2名 國學院大学 2名 文教大学 3名 日本大学 4名 立命館大学 7名
 関西大学 2名 関西学院大学 5名 西南学院大学 11名 福岡大学 29名 中村学園大学 5名
 活水女子大学 9名 長崎純心大学 12名 九州看護福祉大学 13名 熊本保健科学大学 6名
 自治医科大学 1名



新・転任の先生方の紹介



今年度は新たに 10名の先生方をお迎えしました。先生方にお願したアンケートの中から、①教科、②趣味・特技、③モットー及び自己PRを一部だけ紹介します。

- 宮崎 守 (みやざき まもる)
①事務長 ②山登り ③考えることが苦手で、体を動かすことが好きなウロウロタイプです。
- 伊藤 純英 (いとう すみひで)
①国語 ②読書、郵趣、DVD制作 ③海外派遣 (中国) から帰国し、4年ぶりの島高です。
- 荒木 雅義 (あらき まさよし)
①保体 ②ツーリング、読書、剣道教士七段 ③母校に勤務することになり、緊張しています。
- 岡澤 達也 (おかざわ たつや)
①数学 ②模型制作、読書 ③人見知りですが、よろしくお願いします。
- 鈴木 直子 (すずき なおこ)
①理科 (化学) ②楽器演奏 (オーボエ) ③温泉、コーヒー、アスパラガスが大好きです。
- 池島 美奈子 (いけしま みなこ)
①数学 ②スポーツ観戦、カラオケ ③フルマラソンを完走し、根性には自信があります。
- 釘田 雅昭 (くぎた まさあき)
①地歴 (日本史) ②山歩き、釣り ③見かけ以上に人間が優しくなりました。
- 原口 杏衣理 (はらぐち あいり)
①国語 ②読書、トワリング ③教員 2年目ですが、よろしくお願いします。
- 高橋 修 (たかはし おさむ)
①実習助手 ②相撲 ③長崎国体へ向けて国技の相撲を頑張っています。
- 井上 裕子 (いのうえ ゆうこ)
①事務 ②旅行、寝ること ③寝る子は育つので、すくすく育ちたいと思います。



1年生歓迎行事

生徒会指導部主任 谷口 英次



島高大好き♡の背文字



ジャンケン列車

4月 27日 (水) 新年度 生徒・職員そろっての「歓迎行事」を実施しました。「弱雨」の予報に望みを託し、雲の切れ間をぬって歓迎遠足「決行！」の判断をしたものの、学校を出発して 10分後には雨が降り始め、引き返すことになりました。急遽、午前中 2時間を体育館での歓迎行事と全校レクリエーションに充てることに決定。和やかなムードの中で 1年生歓迎行事を行うとともに、生徒・職員のパフォーマンス、全員参加の「ジャンケン列車」で盛り上がり、楽しい一時を過ごしました。*もちろん、午後は授業 2時間実施しました。



生徒会常任委員長 谷口 隼輔

今日の歓迎行事はいかがだったでしょうか。様々なパフォーマンスやレクリエーションなど、楽しい時間を島原高校全体で共有することが出来たととても良かったと思います。これを機に、もっと島原高校に馴染んでくれたらと思います。今年度も、島原高校全体で頑張っていきましょう。